

調査票

東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ

調査番号 0796

調査名 働き方とワーク・ライフ・バランスの現状に関する調査, 2008

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

F1. あなたの現在のお仕事についてお答えください。

- 1. 従業員(正社員・正職員)規模50人以上の民間企業の正社員・正職員として働いている
- 2. 1以外の規模、形態で働いている(公務を含む)
- 3. 働いていない

あなたご自身のことについてお聞きします

以降の質問で数値をお答えいただく場合には全て整数でお答えください

Q1. 性別

- 1. 男性
- 2. 女性

Q2. 年齢

2008年12月1日時点の満年齢をご記入ください

歳

Q3. 最終学歴(卒業、修了した学校)

- 1. 中学
- 2. 高校
- 3. 専門学校、各種学校
- 4. 高専・短大
- 5. 大学
- 6. 大学院

Q4. 配偶関係

- 1. 未婚(結婚したことがない)
- 2. 現在配偶者(事実婚のパートナー)あり
- 3. 離別した
- 4. 死別した

■Q5は、配偶者がいる方(Q4で2とお答えの方)にお聞きします。

Q5. 配偶者の就業形態

- 1. 正規の職員・社員
- 2. パート・アルバイト・臨時社員・派遣社員など
- 3. 自営業者・家族従業員、内職、在宅就業など
- 4. 働いていない

Q6. お子様の有無といる場合の人数、末子年齢

- 1. いない
- 2. いる →人数 ()人
→末子年齢 ()歳

Q7. あなた又は配偶者方の親との同居・近居の有無 複数選択可

- 1. 同居している
- 2. 同居していないが近く(日常的に行き来できる距離)に住んでいる
- 3. 近くに住んでいない(親は既にないない場合を含む)

Q8. あなたは、あなた又は配偶者の方の親の介護をしていますか。

- 1. している
- 2. していない

Q9. 居住地

- 1. 東京23区、政令指定都市
- 2. 1以外で都内の主要な駅(東京・新宿・池袋・渋谷など)まで1時間以内の地域
- 3. 1、2以外の地域

Q10. (a)あなたの昨年1年間の収入、(b)配偶者が働いている場合は、配偶者の昨年1年間の収入はどのくらいですか。税込みでお答えください。

	(a) あなたの昨年1年間の収入	(b) 配偶者の昨年1年間の収入
収入なし	↓ <input type="radio"/>	↓ <input type="radio"/>
130万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
130～300万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
300～400万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
400～500万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
500～600万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
600～700万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
700～800万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
800～900万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
900～1,000万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
1,000万円以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
わからない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

あなたの仕事についてお聞きします

Q11. お勤め先の主な業種

- 1. 鉱業
- 2. 建設業
- 3. 製造業
- 4. 電気・ガス・熱供給・水道業
- 5. 情報通信業
- 6. 運輸業
- 7. 卸売・小売業
- 8. 金融・保険業、不動産業
- 9. 飲食店、宿泊業
- 10. 医療、福祉
- 11. 教育、学習支援業
- 12. サービス業
- 13. その他（具体的に：)

Q12. 勤め先の企業規模

本社、事業所、工場などを含めた企業全体の正社員の人数をお答えください

- 1. 50人未満
- 2. 50～100人未満
- 3. 100～300人未満
- 4. 300～500人未満
- 5. 500～1,000人未満
- 6. 1,000～3,000人未満
- 7. 3,000人以上

Q13. あなたの職種

- 1. 専門職・技術職（看護師、教師、技術者、デザイナーなど専門的知識・技術を要するもの）
- 2. 管理職（課長職相当以上）

- 3. 事務職(一般事務、経理など)
- 4. 販売職(店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど)
- 5. サービス職(理・美容師、料理人、ウェイトレス、ホームヘルパーなど)
- 6. 生産現場職・技能職(製品製造・組立、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など)
- 7. 運輸・保安職(トラック運転手、船員、郵便等配達、通信士、警備員など)
- 8. その他(具体的に:)

Q14. あなたの役職

- 1. 一般
- 2. 主任・係長クラス
- 3. 課長クラス
- 4. 部長クラス以上

Q15. 現在の勤め先での勤続年数

2008年12月1日時点の勤続年数を、月数を切り上げてお答えください

【例】2年3か月の場合 → 「3年」とご記入ください

年

Q16. 勤め先での労働組合の有無

- 1. 労働組合があり、組合に加盟している
- 2. 労働組合はあるが、組合に加盟していない
- 3. 労働組合はない
- 4. わからない

働き方や生活実態についてお聞きします

Q17. あなたの労働時間からみた勤務形態は、次のどれに近いですか。

- 1. 始・終業時間が一定している通常勤務
- 2. フレックスタイム勤務
- 3. 短時間勤務・短日数勤務
- 4. 裁量労働制
- 5. 交替勤務・変則勤務
- 6. その他 ()

■Q18は、配偶者が働いている方にお聞きします。

Q18. 配偶者の方の労働時間からみた勤務形態は、次のどれに近いですか。

- 1. 始・終業時間が一定している通常勤務
- 2. フレックスタイム勤務
- 3. 短時間勤務・短日数勤務
- 4. 裁量労働制
- 5. 交替勤務・変則勤務
- 6. その他 ()

Q19. 「本来業務(本来自分が処理すべきと考えられている業務)」と「周辺業務や雑用」に分けるとすれば、それぞれの比率は現在どの程度ですか。

「本来業務」と「周辺業務や雑用」を合わせて10割として、それぞれの比率を概数でご回答ください。

業務全体が10割になるようにご記入ください

(業務全体) (本来業務) (周辺業務や雑用)

10割 = 割 + 割

Q20. 残業時間と休日出勤についてお聞きます。

(a)あなたの普段1ヶ月の残業時間と休日出勤の時間の合計はどのくらいですか。裁量労働制を適用されている方は、「みなし労働時間」を超える時間数をお選びください。

(b)あなたが希望する普段1ヶ月の残業時間と休日出勤の時間の合計はどのくらいですか。

	(a) 実際の普段1ヶ月の残業時間と 休日出勤時間の合計	(b) 希望する普段1ヶ月の残業時間と 休日出勤の合計時間
なし	↓ <input type="radio"/>	↓ <input type="radio"/>
10時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10～20時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
20～30時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
30～40時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
40～50時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
50～60時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
60～70時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
70～80時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
80～90時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
90～100時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
100時間以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q21. 下記にあげる時刻について、実際の生活で最も多い時刻を24時間法で記入してください。

24時間法(「時」は0～23、「分」は0～59の間の数値)でご記入ください

【記入例】午後11時 → 23時

退社や帰宅が夜中12時の場合 → 0時 とご記入ください

- a. 入社時刻(勤め先に着く時刻) → 時 分頃
- b. 退社時刻(勤め先を出る時刻) → 時 分頃
- c. 帰宅時刻(自宅に帰る時刻) → 時 分頃

Q22. それではあなたが望ましいと考える下記のそれぞれの時刻を24時間法で記入してください。

- a. 入社時刻(勤め先に着く時刻) → 時 分頃
- b. 退社時刻(勤め先を出る時刻) → 時 分頃
- c. 帰宅時刻(自宅に帰る時刻) → 時 分頃

■配偶者が働いている方にお聞きます。

Q23. 下記にあげる時刻について、配偶者の方の実際の生活で最も多い時刻を24時間法で記入してください。

- a. 入社時刻(勤め先に着く時刻) → 時 分頃
- b. 退社時刻(勤め先を出る時刻) → 時 分頃
- c. 帰宅時刻(自宅に帰る時刻) → 時 分頃

Q24. あなたが19時前に在宅しているのは平均して週に何日くらいでしょうか。休日も含めてお答えください。

あなたが19時前に在宅している日数 : 週に 日

Q25. あなたが22時以降に帰宅するのは平均して週に何日くらいでしょうか。休日も含めてお答えください。

あなたが22時以降に帰宅する日数 : 週に 日

Q26. あなたの通勤時間は片道何分ですか。

単位は「分」に換算してお答えください

あなたの通勤時間 : 片道 分

■配偶者が働いている方にお聞きます。

Q27. 配偶者の方が19時前に在宅しているのは平均して週に何日くらいでしょうか。休日も含めてお答えください。

配偶者の方が19時前に在宅している日数 : 週に 日

Q28. 配偶者の方が22時以降に帰宅するのは平均して週に何日くらいでしょうか。休日も含めてお答えください。

配偶者の方が22時以降に帰宅する日数 : 週に 日

Q29. 配偶者の方の通勤時間は片道何分ですか。

単位は「分」に換算してお答えください

配偶者の方の通勤時間 : 片道 分

Q30. あなたの昨年度1年間の年次有給休暇の取得日数は何日でしたか。なお、今年入社した方は記入しないでください。

日

Q31. あなたは自分や家族の病気等のためではなく、自分自身の余暇や休息のための有給休暇を希望するときに取得できていますか。

- 1. 取得できている
- 2. まあ取得できている
- 3. あまり取得できていない
- 4. まったく取得できていない
- 5. 有給休暇をあえて取得してまで、余暇や休息は必要ない

■配偶者のいる方にお聞きます。

Q32. あなたと配偶者の方の間での家事や育児の分担について、あてはまるものをお選びください。

- 1. ほとんど自分が担当している
- 2. 自分と配偶者で分担している
- 3. ほとんど配偶者が担当している

職場の実態についてお聞きします

* 本調査で「職場」とは、管理職(課長相当職以上)の方はあなたが管理している範囲、それ以外の方はあなたの上司が管理している範囲をさすこととします。

Q33. あなたの職場で働いている人の数は何人ですか。正社員のみならず、パート・アルバイト・契約社員・派遣社員・請負会社の社員を含めた人数をお選びください。

- 1. 5人未満
- 2. 5人以上10人未満
- 3. 10人以上20人未満
- 4. 20人以上30人未満
- 5. 30人以上

Q34. あなたの職場で働いている人数(Q33)に占める正社員の割合はだいたい何割ですか。

割

Q35. あなたの勤め先では従業員の「仕事と生活の調和」に関してどのような取り組みがされていますか。次にあげる取り組みについて実施しているものをすべてお選びください。複数選択可

- 1. 「仕事と生活の調和」に関する考え方を経営や人事の方針として明文化している
- 2. 社内にプロジェクトチームを作るなどして公式に検討している(検討していた)
- 3. 制度内容を従業員に理解させるための取り組みを実施している
- 4. 制度の利用促進のために管理職への働きかけ(研修の実施など)を実施している
- 5. 制度利用にあたっての賃金制度や評価制度の工夫をしている
- 6. 従業員の休業取得など従業員が不在時の対応についてルールを決めている
- 7. 上記にあてはまる取り組みはない

Q36. あなたの勤め先に下記の制度がありますか。制度がある場合、あなたはその制度が利用しやすいと思いますか。それぞれ1つつ

	利用しやすい	利用しにくい	制度がない	わからない
a) 育児もしくは介護のための休業制度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b) 育児もしくは介護のための短時間・短日数勤務制度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c) 育児・介護以外を目的とする休業制度 (ボランティア目的の長期休暇、学業・教育訓練目的の長期休暇など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
d) 育児・介護以外を目的とする短時間・短日数勤務制度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
e) 在宅勤務 (オフィスに毎日とは出勤せず、自宅で勤務することを認める働き方。部分的(週1回程度)な在宅勤務も含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
f) 勤務地限定制度 (特定の社員について、勤務地を限定することを認める働き方。一定の期間だけの勤務地限定も含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q37. 次にあげる制度について、現在の勤め先であなたが利用したことのあるものをすべてお選びください。複数選択可

- 1. 育児や介護のための休業制度

- 2. 育児もしくは介護のための短時間・短日数勤務制度
- 3. 育児・介護以外を目的とする休業制度(ボランティア目的の長期休暇、学業・教育訓練目的の長期休暇など)
- 4. 育児・介護以外を目的とする短時間・短日数勤務制度
- 5. 在宅勤務
- 6. 勤務地限定制度
- 7. いずれも利用したことはない

引き続き職場の実態についてお聞きます

* 本調査で「職場」とは、管理職(課長相当職以上)の方はあなたが管理している範囲、それ以外の方はあなたの上司が管理している範囲をさすこととします。

Q38. あなたの仕事の特徴について、a~mほどの程度あてはまりますか。それぞれに最も近いものをお選びください。
それぞれ1つずつ

	当てはまる	どちらかという 当てはまる	どちらかという 当てはまらない	当てはまらない
a) 仕事の手順を自分で決めることができる	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b) 仕事の量を自分で決めることができる	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c) 退社時間を自分で決めることができる	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
d) 仕事上の責任・権限が重い	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
e) 達成すべきノルマ・目標の水準が高い	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
f) 時間をかけた分だけ成果が出る仕事である	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
g) 仕事の成果を目に見える形で測ることが難しい	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
h) 突発的な業務が生じることが頻繁にある	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
i) 自分の仕事は他と連携してチームとして行うものである	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
j) 仕事の締め切りや納期にゆとりがない	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
k) 顧客からクレームや要望変更が頻繁にある	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
l) 仕事に必要な職業能力(知識・技能の要件)が明確である	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
m) 自分の仕事上の知識・技能は他社に転職しても役立つ	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q39. あなたの職場の特徴について、a~lほどの程度あてはまりますか。それぞれに最も近いものをお選びください。
それぞれ1つずつ

	当てはまる	どちらかという 当てはまる	どちらかという 当てはまらない	当てはまらない
a) 職場の人数に比べて仕事の量が多い	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b) 自分の仕事を代わることができる人が職場にいない	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c) 仕事が終わっても周りの人が残っており退社しにくい	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

d) 効率よく仕事を終わらせても他の人の仕事をまわされる	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
e) 特定の人に仕事が偏っている	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
f) 仕事で困っているときには助け合う雰囲気がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
g) 上司は、私の仕事上の問題や希望を理解している	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
h) 同僚と、お互いの仕事上の問題や希望を理解しあっている	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
i) 上司との職場でのコミュニケーションは円滑である	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
j) 同僚との職場でのコミュニケーションは円滑である	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
k) 職場には、上司や先輩が仕事上のノウハウを教える風土がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
l) 職場には、同僚同士で仕事上のノウハウを教えあう風土がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q40. あなたの職場の上司の職場管理などの特徴について、a～mはどの程度あてはまりますか。それぞれに最も近いものをお選びください。それぞれ1つずつ

		当てはまる	どちらかという 当てはまる	どちらかという 当てはまらない	当てはまらない
a) 効率的な業務の運営に心がけている	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b) 業務量や重要な業務が特定の部下に偏らないように配慮している	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c) 部門のメンバー内で必要な情報を共有するように工夫している	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
d) 部門のメンバー間の円滑なコミュニケーションに配慮している	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
e) 業務遂行がうまくいくよう部下を支援してくれる	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
f) 業務の進め方を部下にまかせてくれる	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
g) 仕事の目標をわかりやすく指示している	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
h) 長時間働くことを評価する傾向がある	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
i) 所定時間内で仕事を終えることを奨励している	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
j) 部下の育成に熱心である	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
k) 部下の(仕事以外の)個人的な事情に配慮している	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
l) 上司自身がメリハリをつけた仕事の仕方をしている	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
m) 上司自身の生活(家庭役割などを果たすこと)を大切にしている	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q41. 残業をすることについて、あなたのお考え、あなたの職場の雰囲気、あなたの上司のお考えについて、Aの意見とBの意見のどちらに近いか、それぞれお選びください。それぞれ1つずつ

【Aの意見】仕事が終わらなければ残業をするのは当然だ
【Bの意見】極力残業をしなくてすむように効率的な業務遂行をめざすべきだ

		Aのとおりである	どちらかといえば Aに近い	どちらかといえば Bに近い	Bのとおりである
a) あなたの意見	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b) 職場の雰囲気	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c) あなたの上司のお考え	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q42. あなたの勤め先ではどの程度女性が活躍していますか。最も近いものをお選びください。

- 1. 女性が活躍する上での障害はないと思う
- 2. 女性が活躍できるようになってきてはいるが解決すべき問題も残っている
- 3. 活躍できる女性は一部の女性だけである

- 4. 女性の活躍に関してはまったく取り組んでいない
- 5. わからない

Q43. あなたの勤め先では、女性の正社員の勤続や退職では、次にあげるどのパターンが最も多いですか。

- 1. 結婚で退職する
- 2. 妊娠や出産で退職する
- 3. 出産後も働き続ける
- 4. 結婚せず働き続ける
- 5. 結婚・出産以外の自己都合で退職する
- 6. わからない

仕事と生活の調和についての意識等についてお聞きます

Q44. あなたは今の仕事にやりがいを感じていますか。

- 1. 非常に感じている
- 2. ある程度感じている
- 3. あまり感じていない
- 4. 全く感じていない

Q45. あなたは今の職場に満足していますか。

- 1. 非常に満足している
- 2. ある程度満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. 全く満足していない

Q46. 次にあげることがらについて、あなたのご意見に最も近いものをお選びください。 それぞれ1つずつ

	当てはまる	当てはまる どちらかという と	当てはまらない どちらかという と	当てはまらない
a) この会社の社風や組織風土は自分によく合っている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b) この会社の発展のためなら、人並み以上の努力をすることをいとわない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c) 転職してもどのような処遇を受けるかわからないので、むしろこの会社にとどまっていたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
d) 自分の貢献に見合った処遇を受けなければ、働く意欲はわいてこない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q47. あなたは今の「仕事に割く時間と生活に割く時間のバランス」(両者の時間配分)に満足していますか。

- 1. 非常に満足している
- 2. やや満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. まったく満足していない

Q48. 今のあなたの勤め先は従業員の仕事と生活の両立について配慮している会社だと思えますか。

- 1. 非常にそう思う
- 2. ややそう思う

- 3. あまりそう思わない
- 4. まったくそう思わない

■ Q49は、配偶者が働いている方にお聞きます。

Q49. 配偶者の方の勤め先は従業員の仕事と生活の両立について配慮している会社だと思えますか。

- 1. 非常にそう思う
- 2. ややそう思う
- 3. あまりそう思わない
- 4. まったくそう思わない
- 5. わからない

Q50. 働きぶりを「時間当たり」の生産性で測定した場合、同期(同じくらいのキャリアの方)と比べて、あなたの生産性は高い方だと思えますか、低い方だと思えますか。

- 1. 非常に高いと思う
- 2. やや高いと思う
- 3. 同程度だと思う
- 4. やや低いと思う
- 5. 非常に低いと思う

引き続き仕事と生活の調和についての意識等についてお聞きます

Q51. 生活の中での、仕事、家庭(育児・介護を含む)、プライベートな時間(趣味など)の優先度についておうかがいします。「現実」としての優先度と、「希望」の優先度について、あなたのお考えや現状に最も近いものをお選びください。それぞれ1つずつ

	現実として優先しているもの	希望として優先したいもの
	↓	↓
1) 仕事優先	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 家庭優先	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) プライベートな時間優先	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 仕事と家庭優先	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 仕事とプライベート優先	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) 家庭とプライベート優先	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7) 仕事・家庭・プライベートを両立	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q52. あなたはご自身の職業キャリアについて、どのような希望がありますか。「入社時点」及び「現在」の状況について最も近いものをお選びください。それぞれ1つずつ

	入社時点での希望	現在での希望
	↓	↓
1) できるだけ早いペースで管理職に昇進したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2) 自分なりのペースで管理職に昇進したい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3) できるだけ早いペースで専門性を深めたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4) 自分なりのペースで専門性を深めたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5) 仕事はほどほどにして仕事以外の生活を充実させたい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6) わからない、成り行きにまかせる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q53. あなたは現在の勤め先での勤続についてどのようにお考えですか。

- 1. できるだけ長く勤め続けたい
- 2. 当面は勤め続けたい
- 3. できれば早く辞めたい
- 4. 考えていない、わからない

Q54. あなたがもし育児や介護をする立場になった場合、現在の勤め先で仕事を続けることができますか。

- 1. 続けられると思う
- 2. 続けられないと思う
- 3. わからない

Q55. 日常を振り返って、あなたは下記の時間をもっと増やしたいと思いませんか、減らしたいと思いませんか。それぞれあてはまるものをお選びください。それぞれ1つずつ

	もっと増やしたい	あと少し増やしたい	ちょうどよい	あと少し減らしたい	もっと減らしたい
趣味や遊びの時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
友人と会う時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
地域活動や社会貢献活動に参加する時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
自己啓発の時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
休息のための時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
家事のための時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(子どもがいる場合) 子どもと遊んだり会話する時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(配偶者がいる場合) 配偶者と過ごす時間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q56. あなたはこれまでに仕事と生活の調和が図れずに困難を感じたことがありますか。現在の勤務先以外を含めてご回答ください。

- 1. 非常に困難を感じたことがある
- 2. 困難を感じたことがある
- 3. 特に困難を感じたことはない

■ Q57は、Q56で「1. 非常に困難を感じたことがある」「2. 困難を感じたことがある」とお答えの方にお聞きします。

**Q57. 「困難を感じた」のはどのような場面ですか。当てはまるものすべてをお選びください。複数選択可
また、困難を感じた場面の中で「最も困難を感じた場面」を1つだけお選びください。**

	困難を感じた場面	最も困難を感じた場面
	↓	↓
1) 仕事と子育てとの両立に関して	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
2) 仕事と介護との両立に関して	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
3) 仕事と子育て・介護以外の家庭の問題との両立に関して	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
4) 自分自身の健康問題に関して	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
5) 仕事と学習(自己啓発など)との両立に関して	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
6) 仕事と地域活動・社会貢献活動との両立に関して	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
7) 仕事と自分の趣味・やりたいこととの両立に関して	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
8) その他(具体的に: <input style="width: 150px;" type="text"/>)	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>

■ Q58は、仕事と子育てとの両立に関して困難を感じたことがある(Q57【困難を感じた場面】で1)とお答えの方にお聞きします。

Q58. 「困難を感じた」理由は主にどこに原因があったとお考えですか。最も大きな原因をお選びください。

- 1. あなたご自身
- 2. 配偶者の方
- 3. 配偶者以外のご家族の方
- 4. 勤務先や職場の状況
- 5. その他（具体的に：）

■Q59は、Q56で「1. 非常に困難を感じたことがある」「2. 困難を感じたことがある」とお答えの方にお聞きします。

Q59. 「最も困難を感じた」場面において、あなたはその問題をどのように解決しようとしたか。解決に至らなくてもあなたが行動に移したものがあればあてはまるものをすべてお選びください。複数選択可

- 1. 仕事を辞めた
- 2. 勤め先にある支援制度を利用した
- 3. 人事部門や職場の上司などに対応を求めた
- 4. 労働組合に対応を求めた
- 5. 仕事を工夫するなどして自分の中で対応した
- 6. 子育て・介護など仕事ではない部分を工夫した
- 7. 子育て・介護など仕事ではない部分をあきらめた
- 8. その他（具体的に：）
- 9. 特に何もしなかった